

平成 23 年度調査研究事業一覧

(1) 萌芽的調査研究 (5 件)

(単位：円)

| | 研究者 | 研究題目・取組の概要 | 基金助成額 |
|---|-----------------------------------|--|---------|
| 1 | 岩手県立大学総合政策学部 教授 渋谷 晃太郎 | 題目：三陸海岸地域における森林・海浜セラピー基地化の可能性に関する調査研究 取組：1. 三陸沿岸の海浜・森林セラピー歩道候補の抽出とセラピー歩道の現況調査 2. セラピー効果の検証 | 300,000 |
| 2 | 北里大学海洋バイオテクノロジー釜石研究所 研究員 清水 恵子 | 題目：三陸養殖ワカメ葉体表層の微生物群集構造 取組：1. ワカメ葉体および粘液層の分画 2. ワカメ付着微生物由来DNAの遺伝子解析 | 300,000 |
| 3 | 岩手大学農学部 准教授 村元 隆行 | 題目：龍泉洞黒豚の豚肉品質の評価 取組：1. 龍泉洞黒豚の生産状況の調査 2. 龍泉洞黒豚の豚肉品質の調査 3. 龍泉洞黒豚の豚肉製品の共同開発の可能性についての検討 | 300,000 |
| 4 | 岩手大学工学部 准教授 高木 浩一 | 題目：野菜工場の液肥雑菌不活性化のためのコンパクトな水中プラズマ装置開発 取組：液肥栽培での雑菌の不活性化による野菜の病気リスクの低減を目的とし、電源開発、水中放電装置開発、雑菌減少と生育促進効果の検証を実施。 | 300,000 |
| 5 | 岩手大学農学部 教授 木村 賢一 | 題目：三陸沿岸の海藻類ハネゾソ、コモングサからの機能性物質の探索 取組：遺伝子変異酵母に対し活性が認められたハネゾソ、コモングサ、エゴノリをHPCLを用いて分析し、異なる物質についてLC-MSを用いた同定の検討を行う。 | 300,000 |
| | | 基金助成額計：1,500,000 円 | |